

2024 テクニカルスキーチャレンジ F U K U I

(第50回 福井県スキー技術選手権大会)

開催要項

- 主催 福井県スキー連盟
- 後援 福井新聞社
- 協賛 福井和泉スキー場
- 会期 令和6年1月20日(土)・21日(日)
- 会場 福井和泉スキー場
- 本部 無料休憩所(ゲレンデ内)
- 日程

- | | | |
|-----------|--------|-------------|
| ・1月20日(土) | 12時30分 | 役員集合 |
| | 13時00分 | 選手前日受付 |
| | 13時15分 | 開会式 |
| | 13時30分 | コート設営・準備 |
| ・1月21日(日) | 7時30分 | 役員集合、打ち合わせ |
| | 8時00分 | 選手受付 |
| | 8時30分 | 役員ペアリフト乗車開始 |
| | 9時00分 | 選手ペアリフト乗車開始 |
| | 9時45分 | 競技開始 |
| | 15時30分 | 閉会式 |

<競技予定時間>

9時45分～第1種目
10時30分～第2種目
11時15分～第3種目
[チャレンジ・チーム終了]
12時00分～第4種目
12時30分～第5種目
(不整地インスペクション)
13時30分～第6種目
[一般の部終了]

※20日はコートオープン

8. 参加資格

【一般の部】(全日本及び東海北陸ブロック大会予選を兼ねる)

- 参加年度の福井県スキー連盟会員登録を行っている者。
- 令和6年4月1日時点満16歳以上の者。
- S A J バッジテスト1級以上の認定を受けている者。
- S A J スキー安全会及びS A J スキー補償制度若しくはこれに準ずる保険に加入済みであること。
- 上記条件を満たし、所属団体長の推薦を得た者。

【チャレンジの部】

- S A J バッジテスト2級取得者以上、または、同等の技術を有する者
- 令和6年4月1日時点満10歳以上の者。住所は問わない。ただし、18歳以下の者は、保護者の同意書(様式は任意)を必要とする。
- S A J スキー安全会及びS A J スキー補償制度若しくはこれに準ずる保険に加入済みであること。

【チーム対抗戦の部】 ※メンバーの所属クラブは問わない。

- チャレンジの部参加者で、チーム対抗戦にエントリーした者
- S A J スキー安全会及びS A J スキー補償制度若しくはこれに準ずる保険に加入済みであること。
- 1チーム3名とする。
- メンバー1人つき、種目点に次の点数を加点する。
70歳以上3点、60歳以上2点、50歳以上1点。ただし、令和6年4月1日時点の年齢を基準とする。
- 最終順位は、合計点で競い、同点の場合は、合計年齢が多いチームを上位とする。

9. 競技部門

- 【一般の部】 男子・女子
【チャレンジの部】 小学生 男・女 中学生 男・女
50歳未満 男・女 50歳以上 男・女
【チーム対抗戦の部】 男子・女子混合は問わない。

10. 競技種目

- ①大回り (フリー) ④総合滑降 (規制、ショートターン用)
②小回り (フリー) ⑤小回り (規制、リズム変化)
③総合滑降 (フリー) ⑥小回り (不整地)
※チャレンジの部は④、⑤、⑥を行わない

11. 競技方法

- (1) 別紙競技規則に記載されたものを除き、全日本スキー技術選手権大会競技規則に準じる。
- (2) 審判方法は5審3採用方式による公開表示とする。
- (3) 競技部門ごとに出走区分を設ける。
- (4) 競技種目毎にローテーションを行う。
- (5) 成績は、競技部門ごとに競技種目の合計得点で決定する。
- (6) 全日本及び東海北陸ブロックへの出場選手は、一般の部から選出する。
- (7) 全日本出場選手の選考は、本大会得点と東海北陸ブロック大会の合計得点をもって決定する。

12. 表彰

- (1) 一般の部 男子 6位まで表彰する。
女子 3位まで表彰する。
- (2) チャレンジの部 各部門 それぞれ3位まで表彰する。
- (3) チーム対抗戦の部 3位まで表彰する。

13. その他

- (1) 応急措置については、応急手当のみ行いその他責任を負わない。
- (2) 天候不順の場合は、競技種目3種目の終了をもって成立とする。

14. 参加申込

- (1) 所定の参加申込書に必要事項を漏れなく記入すること。
(様式1…一般の部、様式2…チャレンジの部 様式3…チーム対抗戦の部)
- (2) 一般の部への参加者は参加料を添えて所属クラブへ申し込むこととし、各所属クラブは参加申込書を取りまとめのうえ、一覧表(別紙様式4)を同封し申込締切日までに下記申込先まで郵送するとともに、参加料を下記振込先に振り込むこと。(電子メールでの申込は認めない。)各クラブ所属者がチャレンジの部に申し込む場合も同様とする。 (所定の申込書等は福井県スキー連盟HPよりダウンロード)
- (3) チャレンジの部への個人参加者は、参加申込書と参加料を現金書留で下記申込先まで郵送すること。(参加料は振り込みでもよい。)また、チーム対抗戦チーム代表者は、参加申込書を下記申込先まで郵送すること。
- (4) 参加料 一般の部 5,000円
チャレンジの部 2,000円(ただし、18歳以下は1,000円)
- (5) 申込先 〒913-0048 福井県坂井市三国町緑ヶ丘3丁目4-16
福井県スキー連盟 教育部 技術委員会事務局 谷根 康弘 宛
TEL 090-4688-4615
- (6) 申込締切 **令和6年1月12日(金)必着**
- (7) 振込先 福井銀行 三国支店 普通 1338398
福井県スキー連盟 教育部 技術委員会事務局 会計 谷根 康弘

競 技 役 員 一 覧

<大会役員>

大会長	山崎 正昭				
副大会長	長谷部 祐円	大六 清和	白崎 弘隆	谷 弘典	中森 雅巳
	長谷川 秀樹	鳥羽 学			
大会委員長	長谷部 誠				

<競技役員>

技術代表	辻 宏泰				
競技委員長	黒瀬 久喜				
審判長	雨塚 豊治				
審判員	(福井県スキー連盟教育本部 技術委員会が選出する)				
コース係長	佐飛 正				
コース係	選手及び役員で可能な者、和泉スクールスタッフ				
記録係長	平内 勝彦	大谷 久直			
記録係	斎藤 浩和	小堂 雅子	谷口 勝紀	小林 由香利	
スタート審判	山内 春喜				
フィニッシュ審判	審判員が兼務				
前走者	(福井県スキー連盟教育本部 技術委員会が選出する)				
救護係	大久保 雅章				
総務主任	谷根 康弘				
総務	山口 和男	加藤 嘉一	村上 嘉尚		

(※ 競技役員変更の場合は、各クラブで責任をもって行うこと)

競 技 規 則

1. 一般の部参加選手が競技において使用する用具・用品は、SAJ公式用品委員会に認定された用具・用品を使用しなければならない。なお、選手が競技で使用できるスキーは2台までとする。
2. 一般の部参加選手の用具・用品に表示される商標及び社名は、SAJ規定によるもの以外は認めない。なお、上記規制範囲は、コールを受けるときからゴールまでとする。
3. プレートは市販商品の正常な使用法に限る。改造もしくは複数商品を複合した使用法は認めない。
4. 競技中は、頭部を防護するヘルメットを着用しなければならない。
5. 競技者は種目別スタート地点に集合し、スタート審判のコールを受け応答しなければならない。
6. 競技者は前者の出発後、直ちにスタート地点に立ち出発のための準備をしなければならない。
7. 競技者はスタート審判の出発合図により出発しなければならない。
8. 演技は、競技バーンの下方に設けられた旗門を結ぶフィニッシュラインの通過をもって終了とする。
9. 競技斜面設営後のインスペクションは、係員の指示に従って行う。
10. チャレンジの部、チーム対抗戦の部及び全部門の女子の種目については必要に応じて難易度を考慮し、スタート位置を変更することがある。
11. 各種目合計得点が同点の場合は、①各種目順位の合計②種目別最高順位③総合滑降種目得点 の順で順位決定する。それで決定できない場合は抽選により順位を決する。